海潮こども園だより

雲南市立海潮こども園

令和８年10月

～大東学校給食センターへ見学に行きました～

10 月 5 日に大東学校給食センターへ見学に行きました。センター長さんや調理員さん、栄養士さんのお話を聞き、実際の大きさと同じくらいのおたまやしゃもじを使って材料を混ぜる体験をさせてもらい「大きすぎる」「重たいよ～」と言って給食を作る大変さを感じたこどもたちでした。お話の後は、実際に大きなお鍋でみそ汁を作るところも見させてもらい「こんなに味噌入れるんだ！」「鍋が動いたよ」と新たな発見もあり、作る姿に目が離せない様子でした。

出来立ての給食を栄養士さんと一緒に食べて、いつもよりもさらにおいしく感じたようで「おいしい！」「おかわりしたい」とあっという間に完食でした。

見学させてもらったことでおいしい給食を作って届けてくれる給食センターの皆さんに改めて感謝の気持ちをもつことが出来ました。





～シトリンしまねさんと一緒に遊びました～

西こども園の友達と一緒にシトリンしまねの皆さんと交流をしました。

準備体操で忍者修行の遊びをしてもらい、身体も心もほぐれ楽しい雰囲気の中で交流がスタートし、こどもたちがよりワクワクした気持ちで参加していました。実際にシトリンさんにボールの投げ方を教えてもらったり、バットを使ってボールを打たせてもらったりして、『ソフトボールってこんなに楽しいんだ！』と感じることが出来ました。

「まだやりたかった」「ソフトボールしたいな」という気持ちがあったので、また園でも引き続きできるようにしていきたいと思います。







～親子遠足～

10 月 16 日に親子遠足に出掛けました。年長さんにとって最後の親子遠足。今回は雲南市民バスを利用して松江の堀川遊覧船に乗りました。低い橋の下を通るときには屋根が下がってくるので、屋根が動いたときはおうちの人とと寝転がったり、頭を下げなくても大丈夫な場所を探して「ここなら大丈夫だよ。」と言って見せたりして親子で触れ合いながら楽しいひと時となりました。また、その日は松江市内の中学生さんと一緒に乗ったので、船頭さん提案で、みんなで『だんだん』の歌を歌いとても楽しい思い出になりました。

天気も良く親子でゆっくりと過ごす遠足となり、２人とも最後の遠足を満喫できたように感じました。







～芋ほりをしました～

海潮地区の延寿会の皆さんと一緒に芋ほりをしました。春に芋苗植えをして、夏の間毎日水やりをしてこどもたちが大事に育てたさつまいも。たくさんできるかな？大きくなるかな？とドキドキワクワクしていたこどもたち。いざ掘ってみると沢山のお芋が顔をのぞかせていていました。引っ張ってみてもなかなか抜けず「手伝って～」と言って延寿会さんと一緒に引っ張っていて、まるで絵本の『おおきなかぶ』のようでした。

抜けたお芋は、こどもたちの顔よりも大きなお芋で「すごい大きい！」「こんな大きいの持てたよ！」と大きなお芋に大満足の２人でした。

「焼き芋したいな」「みそ汁がいいな～」とお芋を使ってのクッキングを楽しみにしているので、たくさん作って味わいたいと思います。











